



2024年3月14日

各 位

会 社 名 株式会社ムゲンエステート  
代 表 者 名 代表取締役社長 藤田 進一  
(コード番号：3299 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 常務執行役員 管理本部長 大久保 明  
( TEL. 03-6665-0581 )

## 当社取締役会の実効性評価の結果の概要について

当社取締役会は、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と中長期的な企業価値向上を目指すため、株式会社東京証券取引所が定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、2023年（2023年1月から2023年12月までの期間を対象）における取締役会の実効性の評価を2024年3月に実施いたしました。

つきましては、本日開催の取締役会において当社取締役会の実効性評価の結果を報告いたしましたので、その結果の概要について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 取締役会の実効性評価の方法

当社取締役及び監査役全員（社外役員含む計7名）に対して、無記名回答方式でのアンケートを実施し全員から回答を得ました。アンケートでは、各取締役・各監査役より、当社取締役会の改善を検討すべき点など自由な意見や提案を求めています。主な質問事項は、取締役会の規模、構成、情報提供や支援体制、取締役・監査役へのトレーニング機会の適切な付与などから構成しております。

#### 2. 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社取締役会は、規模・構成・運営状況等において、経営上重要な意思決定や業務執行の監督を行うための体制が構築されていることを確認しました。また、各構成員が果たすべき役割を十分に理解し、多様な経験や専門性をもつ社外役員を含めて活発な議論が行われていること、取締役・監査役へのトレーニング機会の適切な付与について改善が図れたこと、役員間における意思疎通が図られ、監督機能が改善したことを確認しました。

一方、課題としましては、取締役会の実効性をさらに高めるために、取締役会で議論すべき議案を改めて精査する必要がある等の課題について共有いたしました。

### 3. 取締役会の実効性に関する課題への対応

当社取締役会は、取締役会の実効性にかかる課題解決に向けた取り組みとして、取締役会メンバー全員が参加する議論の場を設定し、中長期の視点に立ち企業価値向上に資する議案の選定と議論の深化を図ることで、より充実したコーポレートガバナンス体制の構築と更なる企業価値の向上を目指してまいります。

以 上